

理化学研究所の「オーダーメイド医療開発プロジェクト」にご参加いただいた皆さまへ

京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター

当施設では当大学の倫理委員会の審査を受けて大学長の許可を受けている以下の医学研究を実施しており、遺伝子データ解析の対象被検者として理化学研究所の「オーダーメイド医療開発プロジェクト」（研究代表者：理化学研究所基盤技術開発チーム 桃沢幸秀）にご参加いただいた方の一部の方の遺伝子データ（ゲノムデータ）及び臨床情報（病名など）を使用しています。

対象者に該当する可能性のある方で遺伝子データ（ゲノムデータ）及び臨床情報（病名など）を下記の研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

また、ご自身の遺伝子データ（ゲノムデータ）及び臨床情報（病名など）が本研究で使用されるかどうかについて確認されたい場合や本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

研究の名称（研究番号）	抗甲状腺薬による無顆粒球症の疾患感受性遺伝子の同定による同症の予知・回避とバセドウ病治療改善（G0430）
研究の目的	抗甲状腺薬による無顆粒球症を発症したバセドウ病患者のDNA検体を用いてゲノムを網羅的に解析し、患者一対照間でのゲノム多型の探索を行い、同症発症の予知を可能にする遺伝子多型を見出し、同症の回避・撲滅を目指す。
当大学研究責任者	大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦
共同研究機関及び各機関の研究責任者	<ul style="list-style-type: none"> ●伊藤病院 内科医師 渡邊奈津子 ●隈病院 内科副科長 西原永潤
研究期間	2026年5月31日まで
利用する試料・情報の項目	理化学研究所でDNA検体を解析して得られた全ゲノム情報、病名情報など
試料・情報の利用目的・方法	「オーダーメイド医療開発プロジェクト」の被験者でバセドウ病の診断または既往歴のある被験者を選定し、その被験者のゲノムデータと本研究で収集した抗甲状腺薬による無顆粒球症を発症したバセドウ病患者のゲノムデータを比較する。
他の研究機関への試料・情報の提供	他の研究機関への提供予定なし。
試料・情報管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ●大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦 ●各共同研究機関については上記の各機関の研究責任者
問い合わせ・苦情等の連絡窓口（右記のいずれかにご連絡ください）	<ul style="list-style-type: none"> ●京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦 電話：075-751-4157 ●京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛 電話：075-753-9301 E-Mail：kikaku06@mail12.adm.kyoto-u.ac.jp
研究資金及び利益相反	本研究は運営費交付金により実施され、特定の企業からの資金提供を受けていない。本研究の実施にあたり、利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査を行なっている。